

取扱説明書

system X

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださいますと誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんのうえ、正しく取付け、正しくご使用ください。
この取扱説明書の記載内容は、次の目次の通りです。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1 ページ：照明器具の取付(施工)についての安全上のご注意 | 5 ページ：給電用フランジの取付方法について |
| 2 ページ：器具型番、定格表、オプションパーツ、システム寸法について | 6 ページ：灯具本体の連結方法、ランプ交換のしかたについて |
| 3 ページ：部品名称、給電のしかた、システム寸法について | 7 ページ：1 列に連結して取付ける方法、単体で取付ける方法 |
| 4 ページ：灯具本体の吊り下げ方法について | 8 ページ：保守とお手入れ方法、アフターサービス、照明器具ご使用についての安全上のご注意について |

照明器具の取付(施工)についての安全上のご注意

警告



火災のおそれがあります

- ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源配線は、ランプ面にふれないように取付けてください。

落下によるけがのおそれがあります

- ◇取り付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取り付けは、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- ◇ランプを取付ける際には、必ず電源を切ってください。
- ◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。



落下によるけがのおそれがあります

- ◇傾斜した天井や船底天井、及び取付部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けないでください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。
定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇この器具は天井吊り専用器具です。壁面には取付けできません。
不備がありますと器具破損や落下の原因となります。
- ◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となります。
- ◇カバー及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。
- ◇この器具の安定器は、調光用に対応していますが専用システムを必要とします。
不備がありますと不点や火災の原因となります。
- ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。
屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇周囲温度は、10℃～35℃以外では使用しないでください。ちらつきや短寿命の原因となります。
- ◇アース工事が必要な器具は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。
感電・火災の原因となります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

定格表

カタログ番号	型番	器具タイプ	使用周波数	使用電圧	入力電流	消費電力	力率	適合ランプ	質量
F-025	U5FC-01K5-20	本体センター吊タイプ	50/60HZ 共用	100V	0.48A	48W	高力率	専用曲管ランプ T4V21W×2灯 (4200K 白色 同梱)	2 kg
F-026	U5FC-02K2-20	本体エンド吊タイプ		242V	0.20A				

■ F-025 / F-026 同梱付属品 ■

この器具には以下のものが同梱されていますのでご確認ください。

送り電線(各色×1本) 	ードライバ(×1本) 	取付ネジ(×8本)と取付工具(×1個) 8本入	取扱説明書 (この説明書)
-----------------	----------------	----------------------------	----------------------

本品の規格及び外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

オプションパーツ

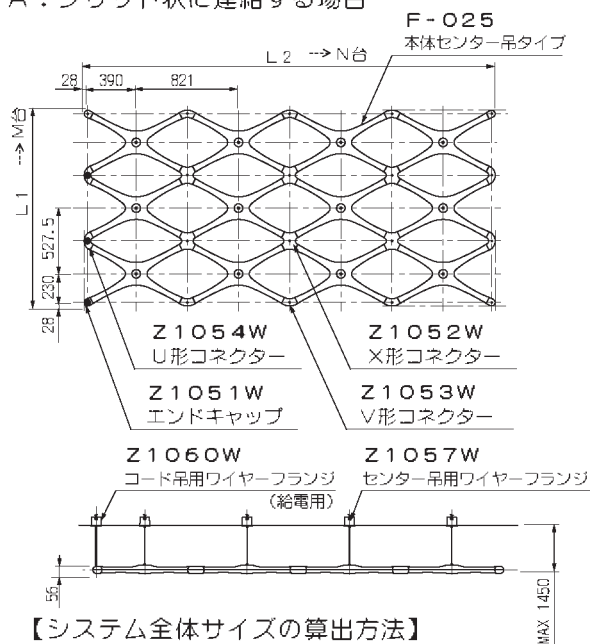
エンドキャップ Z1051W U5FZ-01K0-ZW(型番) 	X形コネクター Z1052W U5FZ-02K8-ZW(型番) 	V形コネクター Z1053W U5FZ-03K5-ZW(型番) 	U形コネクター Z1054W U5FZ-04K2-ZW(型番) 	5サークル用コネクター Z1055W U5FZ-05K1-ZW(型番) 	8サークル用コネクター Z1056W U5FZ-06K7-ZW(型番)
センター吊用ワイヤーフランジ (F-025用) Z1057W U5FZ-07K4-ZW(型番) 	エンド吊用ワイヤーフランジ (F-026用) Z1058W U5FZ-08K1-ZW(型番) 	パイプ吊用フランジ (給電用) Z1059W U5FZ-09K9-ZW(型番) 	コード吊用フランジ (給電用) Z1060W U5FZ-10K1-ZW(型番) 	LUTRON インターフェースモジュール (LTM) Z1061W U5FZ-11K7-Z0(型番) ※ 調光する際に使用します。 詳しくはZ1061Wに 同梱の取扱説明書をご覧ください。	

※フランジの取付部分の寸法はセンター吊用ワイヤーフランジと同じ。

※Z1059W: パイプ吊用フランジ(給電用)をご使用の際は、F-026: 本体エンド吊用器具との組合せで、吊部の全てがパイプ吊である必要があります。

システム寸法

A: グリッド状に連結する場合



【システム全体サイズの算出方法】

$$L1 = (28 + 230) \times 2 + 527.5 \times (M - 1)$$

$$L2 = (28 + 390) \times 2 + 821 \times (N - 1)$$

M・N: 本体の連結する数量

B: 5台をサークル状に連結する場合

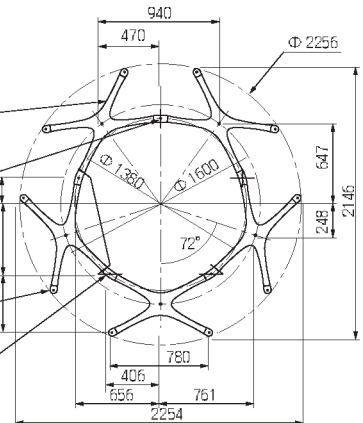
F-025
本体センター吊タイプ

Z1060W
コード吊用ワイヤーフランジ
(給電用)

※位置は任意の位置で可

Z1051W
エンドキャップ
(10個)

Z1055W
5サークル用コネクター
(5個)



C: 8台をサークル状に連結する場合

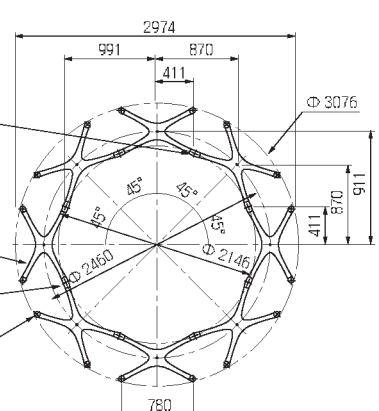
Z1060W
コード吊用ワイヤーフランジ
(給電用)

※位置は任意の位置で可

F-025
本体センター吊タイプ

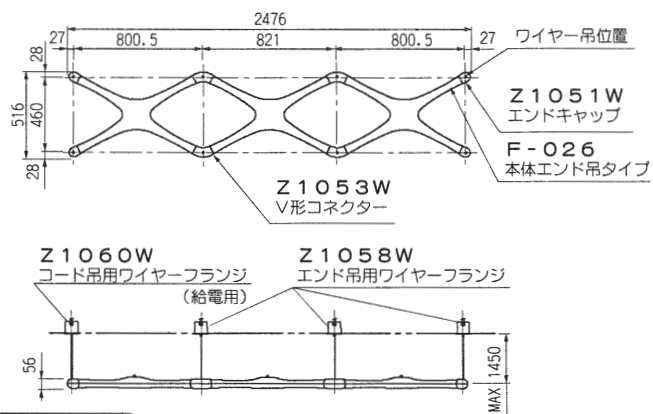
Z1056W
8サークル用コネクター
(8個)

Z1051W
エンドキャップ
(16個)



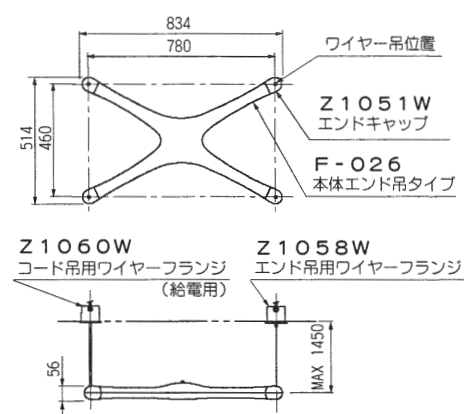
D : 1 列に連結する場合

(取付けは7ページを参照してください。)

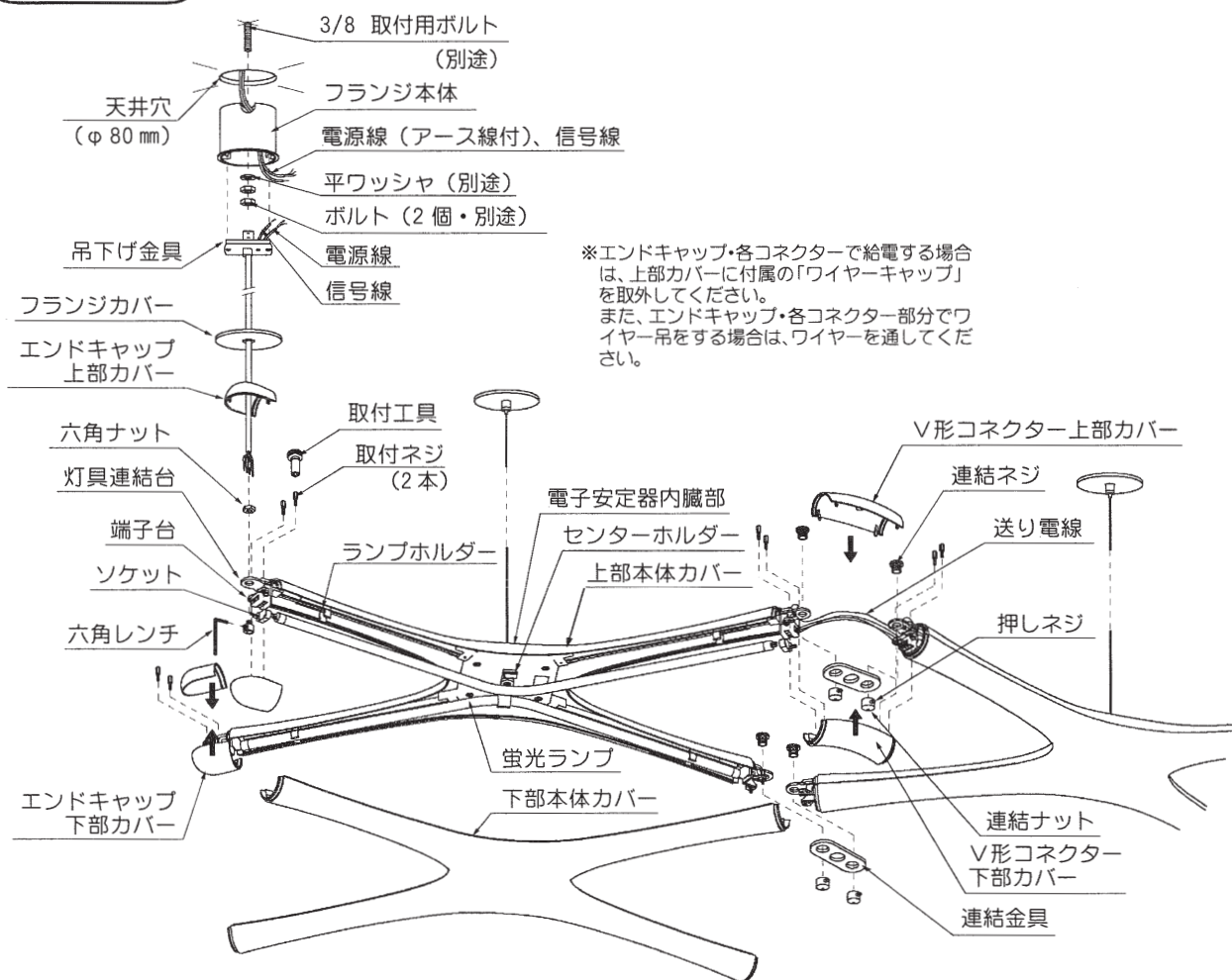


E : 単体で取付ける場合

(取付けは7ページを参照してください。)



部品名称



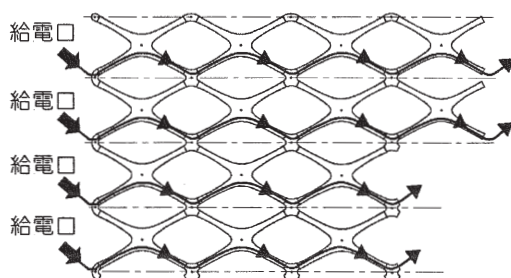
※エンドキャップ・各コネクタで給電する場合は、上部カバーに付属の「ワイヤーキャップ」を取外してください。
また、エンドキャップ・各コネクタ部分でワイヤー吊をする場合は、ワイヤーを通してください。

給電のしかた

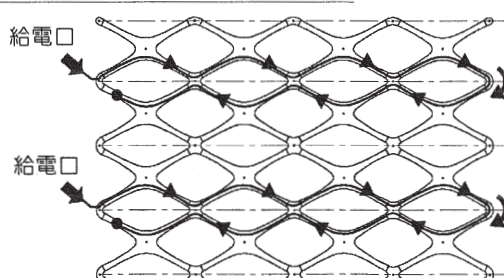
- 電源の送りは、器具片側の長手方向で行うことができます。
- 1回路につき100V入力時は8台、200V入力時は16台まで電源送りが可能です。
- 給電方向をUターンさせる方法もあります。

給電方法の例

1. 一列に給電する場合

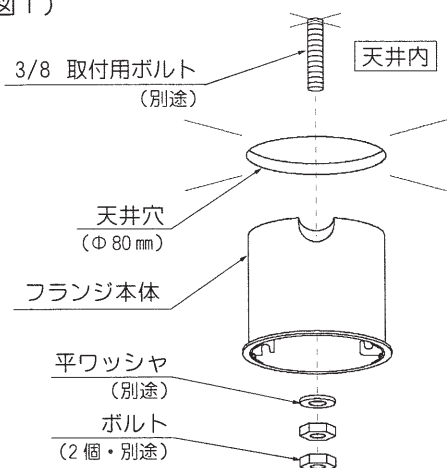


2. Uターンして給電する場合

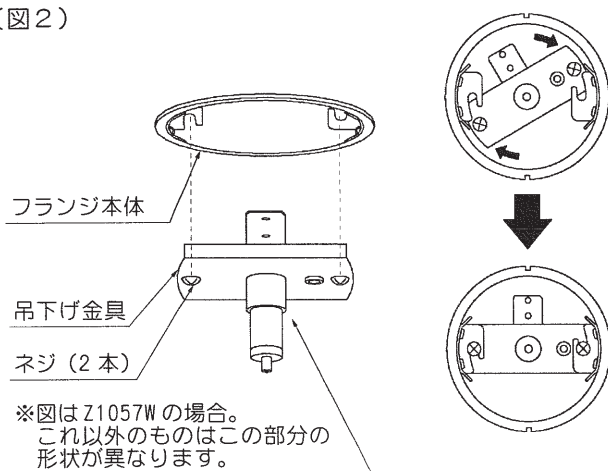


灯具本体の吊り下げ方法

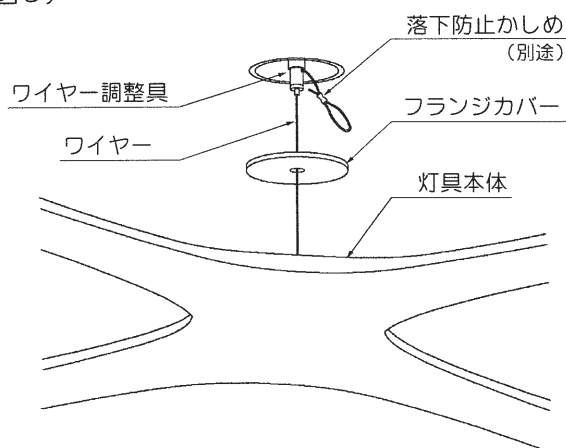
(図1)



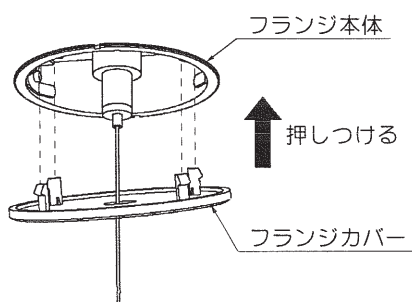
(図2)



(図3)



(図4)



【施工のまえに】

- 取付部の強度は器具質量に十分耐えるようにしてください。不備がありますと器具落下の原因となります。
- 傾斜した天井には取付けできません。

①センター吊用ワイヤーフランジ(Z1057W)を天井に取付ける(図1)

- ・2ページの「器具取付寸法」を参照しながら、センター吊用ワイヤーフランジを設置する適切な位置を割り出し、取付用ボルト(3/8)を立ててください。位置出しがズれていると、器具が正常に取付かない原因となります。
- ・天井にフランジを設置するための穴(φ80mm)を開けてください。
- ・フランジを分解し、フランジ本体を天井内のボルトにワッシャ(別途)とナット(2個・別途)で確実に取付けてください。

②吊下げ金具をフランジ本体に取付ける(図2)

- ・吊下げ金具をフランジ本体に取付けてください。吊下げ金具に付属するネジ(2本)は外さずにゆるめた状態のままで、吊下げ金具を回しながらフランジ本体に合わせてください。その後、ネジを確実にしめつけてください。

③本体センター吊タイプ(F-025)を吊下げ金具に吊下げる(図3)

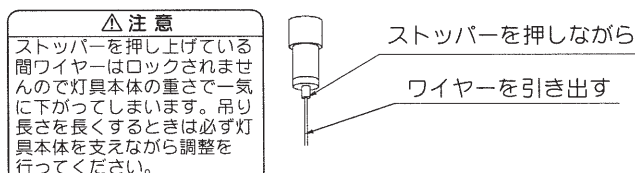
- ・灯具本体から出ているワイヤーをまずはフランジカバーの穴に通してください。
- ・次にワイヤー調整具を通して吊下げ、ワイヤーの長さを調整しながら灯具の高さを任意に設定ください。
- ・灯具の高さを設定後、灯具本体の落下防止のために落下防止かしめ(別途)を取付けてください。そして、余ったワイヤーはフランジ内に束ねてから押し込んでください。

ワイヤー調整方法

- ワイヤーを短く調整する場合
下図のようにワイヤー調整具にワイヤーを押し込んでください。このとき、必ず灯具本体は支えながら行ってください。



- ワイヤーを長く調整する場合
灯具本体をしっかり支えながら、下図のようにワイヤー調整具のストッパーをゆるめて、灯具本体の位置を下げるように調整してください。



④フランジカバーをフランジ本体に取付ける(図4)

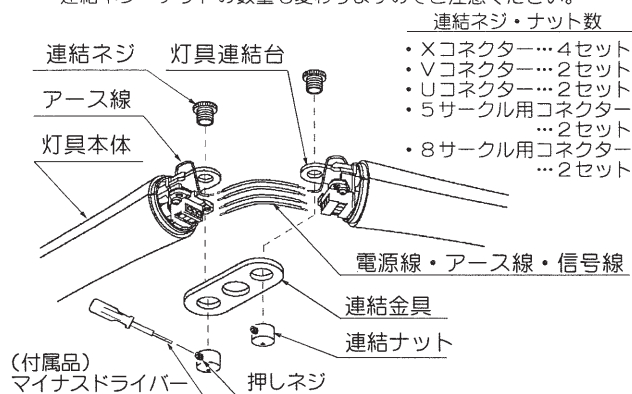
- ・フランジカバーにある4個のツメをフランジ本体にある金具に合わせてから押しつけてください。ツメが引っ掛かると「パチン」と音がして固定されます。取付けが不十分だとフランジカバー落下の原因となります。

△注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

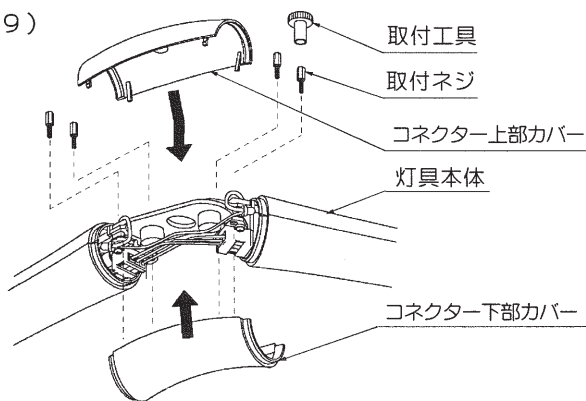
灯具本体の連結方法

(図8) Vコネクターの場合

■コネクターの種類によって連結金具の形状が変わり、連結ネジ・ナットの数量も変わりますのでご注意ください。



(図9)

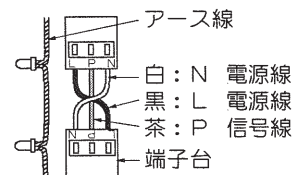


①灯具をコネクター(連結金具)で連結する(図8)

- コネクターは5種類あり、連結する形や箇所により異なります。2ページの「器具の取付寸法」を参照しながら適合したものを使用してください。
- 電源の送りの方向を確認しながら端子台が並ぶように位置を合わせてください。
- 連結金具を付属の連結ネジと連結ナットで確実に取付け、連結ナット側面の押しネジを付属のードライバーで締付けてください。このとき、連結金具は灯具連結台の下に取付けます。連結に曲がりや傾きがないようにしてください。

②送り電線を端子台に差し込む

- 付属の送り電線(白・黒・茶の3本セット)を隣り合う2つの端子台にそれぞれ差し込んでください。アース線も接続してください。



③点灯テストをする

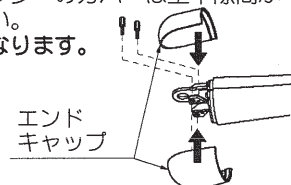
- この時点で回路ごとに点灯テストをしてください。必ず100%の電源で行ってください。ランプ寿命を確保するため、調光をかけない100%点灯の状態での100時間のエージングをすることをお勧めします。

④コネクターのカバーを取付ける(図9)

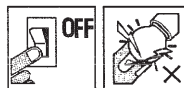
- コネクター下部カバーを取付ネジ(付属品・2本)で取付工具(付属品)を使って、灯具本体に取付けてください。
- コネクター上部カバーをコネクター下部カバーに押し付けながらはめ込んでください。コネクターのカバーは上下隙間がないよう確実に取付けてください。不備があると部品落下の原因となります。

⑤エンドキャップを取付ける

- エンドキャップもコネクターカバーと同様に取付けてください。



ランプ交換のしかた



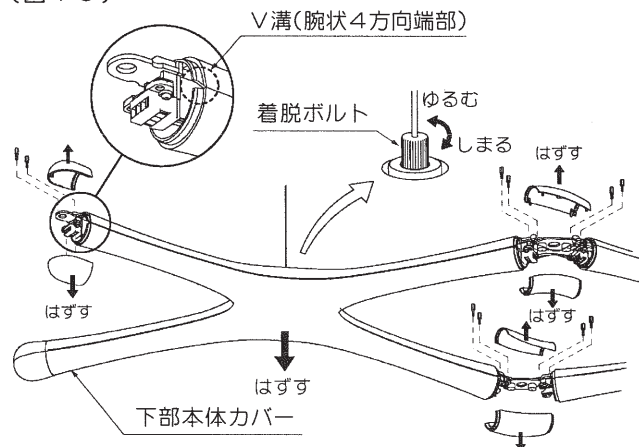
⚠ 注意

必ず電源を切って約10分待ってから行ってください。感電・やけどの原因になります。

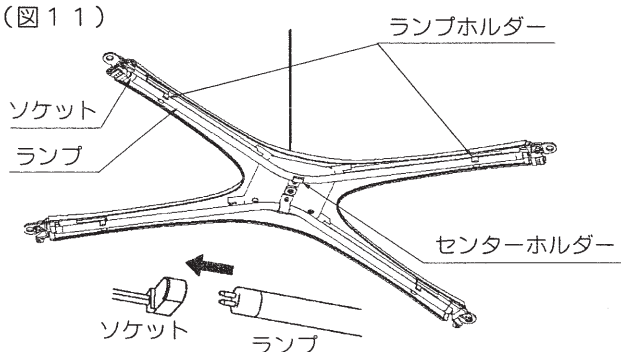
適合ランプ 専用曲管ランプ T4V21W(4200K 白色) <2本同梱>

- 交換ランプのご購入はヤマギワ各店・営業所でお求めください。
- ランプの交換は2本同時に行ってください。
- このランプはこれやすい材質です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。

(図10)

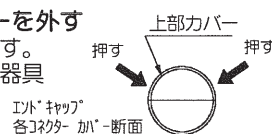


(図11)



①エンドキャップまたは各コネクターを外す

- 上部カバーは指で押しつくと外せます。
- 下部カバーは取付ネジをまわしてから器具から外します。



②下部本体カバーを外す(図10)

- カバーを外す時は、本体上部にある着脱ボルトを回るところまでゆるめ、次に 器具の4本ある腕状端部にあるV溝に指を差し入れ、上下のカバーを分離してしてください。そして、再度着脱ボルトをゆるめカバーを完全に分離してください。

③ランプを交換する(図11)

- 左右のランプホルダーからランプを外します。
- ランプ両端のソケット(2個)をランプの口金からまっすぐに引き抜いてください。
- センターホルダーからずらしながらランプを外してください。
- 新しいランプを取付け、確実に固定してください。
- 必ず上記の適合ランプを使用してください。誤って使用すると、火災・不点灯・器具の破損のおそれがあります。

④下部本体カバーを取付ける(手順は②の逆です)

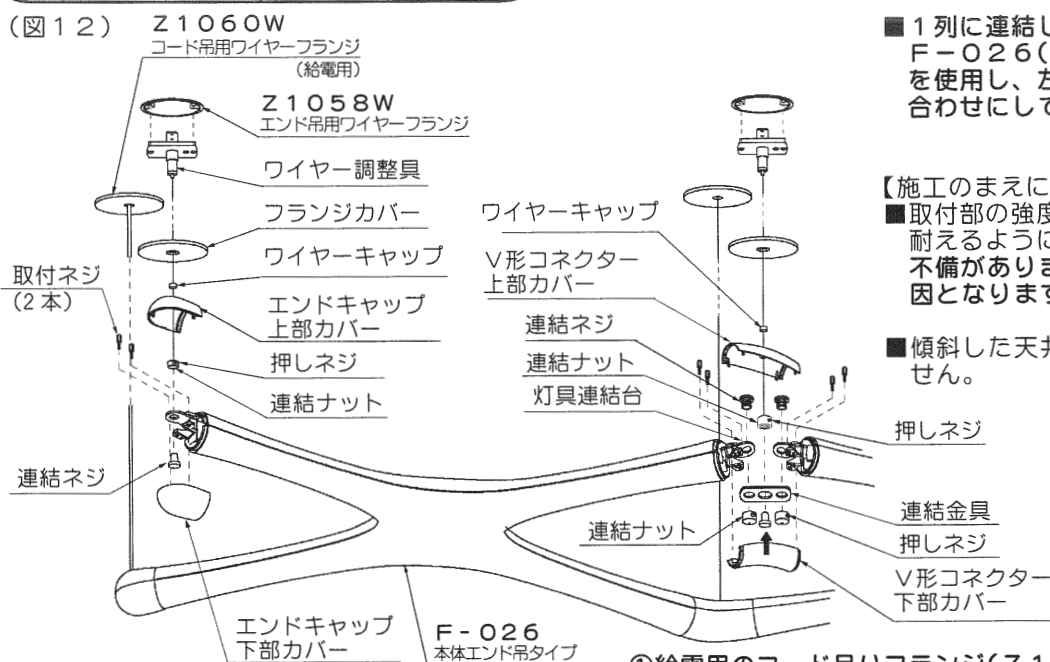
- 着脱ボルトを締め付けて下部本体カバーを取付けてください。
- 本体カバーには上下隙間がないように確実に取付けてください。不備があると器具落下のおそれがあります。

⑤エンドキャップまたは各コネクターを取付ける(5ページ図6、6ページ図9参照)

- 取付けは確実に行ってください。不備があると器具落下のおそれがあります。

1 列に連結して取付ける方法

(図 1 2)



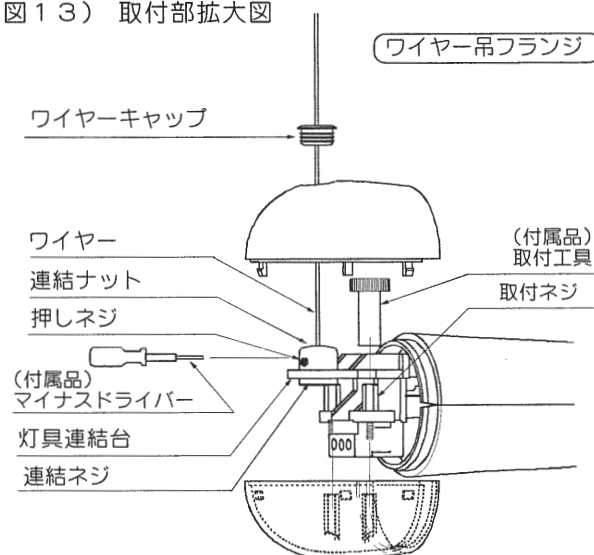
■ 1 列に連結して取付ける場合は、F-026 (本体エンドタイプ) を使用し、左図にあるような組合わせにしてください。(図 1 2)

【施工のまえに】

■ 取付部の強度は器具質量に十分耐えるようにしてください。不備がありますと器具落下の原因となります。

■ 傾斜した天井には取付けできません。

(図 1 3) 取付部拡大図



① 給電用のコード吊りフランジ (Z1060W) を天井に取付ける (5 ページ 給電用フランジの取付方法を参照)

② エンド吊り用ワイヤーフランジ (Z1058W) の必要台数を天井に取付ける (図 1 2) (フランジの取付方法は 4 ページ参照)

・ワイヤーは、ワイヤー調整具に取付ける前に、フランジカバーと V 形コネクター及びエンドキャップのワイヤーキャップ上部カバーの穴に通しておいてください。

③ エンド吊り用ワイヤーフランジのワイヤーに V 形コネクターの連結金具を取付ける (6 ページ 灯具本体の連結方法を参照)

④ 灯具本体を各ワイヤー、コード、連結金具に取付ける (図 1 2、1 3) (コードの取付方法は 5 ページの④参照) (連結金具の取付けは 6 ページ 灯具本体の連結方法を参照)

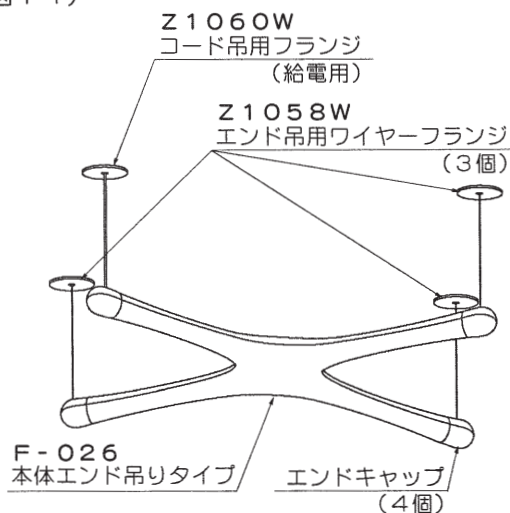
・ワイヤーに付属する連結ナットと連結ネジを灯具連結台に確実に取付け、連結ナット側面の押しネジを付属のードライバーで締付けてください。

・V 形コネクターとエンドキャップ下部カバーを取付ネジ (付属品・2 本) で取付工具を使って確実に固定してください。

・V 形コネクターとエンドキャップ上部カバーをエンドキャップ下部カバーに取付けてください。

単体で取付ける方法

(図 1 4)



■ 1 列に連結して取付ける場合は、F-026 (本体エンドタイプ) を使用し、左図にあるような組合わせにしてください。(図 1 4)

【施工のまえに】

■ 取付部の強度は器具質量に十分耐えるようにしてください。不備がありますと器具落下の原因となります。

■ 傾斜した天井には取付けできません。

① エンド吊り用ワイヤーフランジ (Z1058W) 3 台を天井に取付ける (フランジの取付方法は 4 ページ参照)

② 給電用のコード吊りフランジ (Z1060W) を天井に取付ける (5 ページ 給電用フランジの取付方法を参照)

③ 灯具本体を各ワイヤーとコードに取付ける (図 1 2・1 3)

・ワイヤーに付属する連結ナットと連結ネジを灯具連結台に確実に取付け、連結ナット側面の押しネジを付属のードライバーで締付けてください。

・エンドキャップ下部カバーを取付ネジ (付属品・2 本) で取付工具を使って確実に固定してください。

・エンドキャップ上部カバーをエンドキャップ下部カバーに取付けてください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

△ 警 告

	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時(煙が出たり、変な臭いがする等)には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談下さい。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物(金属類や燃えやすい物等)を差し込まないでください。	
	やけどのおそれがあります ◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。	
	火災のおそれがあります ◇器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。 ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。	

△ 注 意

- ◇器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇器具の各カバー類は、経年変化により黄ばみますが異常ではありません。カバー類の部品を交換したような場合は、ご使用中の部品と色味が違いが生じることがありますのでご承知おきください。
- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くとも内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。(使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。)
- ◇透明カバー・カラーフィルター及び、ランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、**器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃、点検**してください。
 器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、着脱、がないかお調べください。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。**感電・火災の原因**となることがあります。
- ◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。
器具の変形や火災の原因となることがあります。



保守とお手入れ

△ 注 意

必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- 点灯・消灯直後には、「ビシッ」と音鳴りが発生することがあります。
これは、本体のカバーがランプの熱により伸び縮みすることで発生するもので、器具の異常ではありません。
- ランプが寿命になると管端が黒くなったり、点灯をくりかえします。
早めにお取替えください。
- 低温時の点灯では、チラツキや点灯の遅れ、照度不足(光束不足)を生じることがありますが、故障ではありません。
時間の経過と共に安定器の温度やランプの温度が上昇すれば正常にもどります。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
・スイッチが入って入るか?
・ランプが切れていないか?
・ランプがソケットに確実にハマっているか?

お 願 い

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
 変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ◇ぬれた手で器具に触らないでください。
- ◇ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保存してください。



アフターサービスのお問い合わせ
yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、3ページの「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ リビナ本館	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL(03)3253-5111(代表)
ダ・ドリアダ 青山	〒107-0062 東京都港区南青山3丁目16番3号 TEL(03)5770-1511(代表)
東京営業部	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL(03)3253-5143(代表) 龍名館本店ビル10階
外商営業本部	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL(03)3253-5150(代表) 龍名館本店ビル10階
札幌営業所	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地 TEL(011)221-1321(代表) ビア2・1ビル6階
仙台営業所	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13番22号 TEL(022)227-1251(代表) 仙台松村ビル3階
横浜営業所	〒231-0032 神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号 TEL(045)664-2871(代表) 関内駅前エスビル8階
ヤマギワ 名古屋店	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL(052)931-2111(代表)
名古屋営業所	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL(052)931-3223(代表)

ヤマギワ 大阪照明館	〒541-0057 大阪府大阪市中央区北久宝寺町3丁目6番1号 TEL(06)6258-6561(代表) 鴻池ビル1階
近畿営業部	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号 TEL(06)6258-6721(代表) 御堂筋センタービル2階
金沢営業所	〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号 TEL(076)222-6733(代表) 明治安田生命金沢第二ビル5階
高松営業所	〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号 TEL(0878)39-3195(代表) クリエイトビル302
広島営業所	〒730-0032 広島県広島市中区立町2番25号 TEL(082)249-5255(代表) 広島ロプロビル9階
福岡営業所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号 TEL(092)721-5661(代表) 福岡ロプロビル7階
宇都宮出張所	〒3321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号 TEL(028)638-1002 マスミートラルビル2階
高崎出張所	〒370-0071 群馬県高崎市小八木町2008番5 TEL(0273)62-6920 三恵レジデンス107
静岡出張所	〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号 TEL(054)273-5305 ローズガーデン406

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。